

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）の事業実績報告について

1 事業目標について

| 目標 | 令和5年度目標（人） | 令和5年度実績（人） | 達成率（%） |
|---------------------------------------|------------|------------|--------|
| 本市への転入者数：1,555人（令和3年度）→1,900人（令和6年度） | 1,785 | 2,323 | 130% |
| 本市における社会減：1,983人（令和3年度）→1,700人（令和6年度） | 1,793 | 2,246 | -120% |
| 移住体験ツアー参加人数：0人（令和3年度）→6人（令和6年度） | 4 | 0 | 0% |
| ファシリテーター養成数：0人（令和3年度）→60人（令和6年度） | 40 | 170 | 425% |

2 事業内容について

| |
|-----------------------------|
| 事業費 559,100円（うち国庫 279,550円） |
|-----------------------------|

| 事業 | 国庫補助額 (事業費の1/2) | 事業費 | 事業実績（内訳） | 事業内容及び結果 |
|----------------|--------------------|---------|---|--|
| 移住体験ツアー | 0 | 0 | 1. 移住体験ツアー 対応者謝礼（謝金） | 0 当市への移住に向けた不安を払拭するため、各参加者の意向を踏まえて行うオーダーメイド型の移住体験ツアーを募集したが、応募はなかった。 |
| 移住PRフェアへの参加 | 0 | 0 | 2. 移住フェアへの参加 移住交流セミナーブース出展費用 (使用料及び賃借料) | 0 移住体験ツアーの実施に伴い、体験型移住を直接PRする場として都内で行われる移住PRフェアへ参加するものである。群馬県主催の移住PRフェアへ参加したが、出展に係る費用は不要であった。 |
| 地域コミュニティの維持・強化 | 65,000 | 130,000 | 3. 地域コミュニティの維持・強化 (1) 地域づくり協議会勉強会 講師謝礼（謝金） (2) 地域の絆推進フェスティバル 講師謝礼（謝金） | 130,000 0 (1) は、地域課題の解決を目的としたグループワーク形式の会議を開催した。有識者である大学教授にファシリテーターを依頼し、実施事業の検討と並行して会議やグループワークの進行を指導してもらうことで、参加者のファシリテーション能力を養成した。 (2) は、市内で活動する地域運営組織の活動報告を主の目的とした発表会を他の講演会と同時開催したことで、講師費用をかけずに開催できた。 |
| 地域大学連携会議 | 214,550 | 429,100 | 4. 地域大学・連携会議 ふじおか地域・大学連携会議（負担金） | 429,100 市内飲食店等の情報を掲載したフリーペーパーを作成した。掲載店舗の選定や取材、コメント作成を地元大学生が行ったことで、若者の視点で地元の新たな魅力を発見し、市内外の方々に紹介することができた。 |
| 計 | 279,550 | 559,100 | | |